



漢那ダムキャラクター
「カン太」

てんぷすダム

北部ダム統合管理事務所 漢那ダム管理支所

TEL 0980-53-6321 FAX 0980-52-6303

<http://www.dc.ogb.go.jp/toukan/>

※ダム管理及び広報誌に対する、ご意見・ご要望は、上記の連絡先までお願いします。

ダム管理フォローアップ委員会(漢那ダム) を開催！

1月21日(金)に『令和3年度沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会』が開催されました。

本委員会はダム管理フォローアップ制度に基づき、各ダムについて原則5年毎に、これまでの洪水調節実績やダムの利活用状況及び環境調査等の調査結果を分析・評価した結果をとりまとめて「定期報告書」として公表することになっています。令和3年度の定期報告対象ダムは漢那ダムで、今回が4巡目の定期報告となります。

委員会は今年度も昨年度と同様にコロナ過での開催となり、感染防止対策を講じた対面とWEBを併用した方式で行いました。委員より頂いた指導・助言を踏まえて定期報告書の速やかな公表と、より一層適切なダム管理に努めてまいります。



委員会の様子



委員会の様子

沖縄県管理河川の大規模氾濫に関する 減災対策協議会に参加！

令和4年1月21日(金)沖縄県管理河川の大規模氾濫に関する減災対策協議会が開催され、北部ダム統合管理事務所からは内里事務所長が参加しました。

この協議会は、水防法第15条の10に基づき、沖縄県管理河川流域において、想定最大規模の降雨により河川が氾濫した場合の水災による被害の軽減に資するハード対策及びソフト対策の取組を、関係する機関が連携し、総合的かつ一体的に推進することを目的としています。

協議会では、沖縄県管理河川の減災に係る取組方針についてこれまでの取り組み状況、令和4年度以降の取組方針について確認を行うとともに、2級水系流域治水プロジェクトについて議論を行いました。

北部ダム統合管理事務所も、被害の軽減に資する対策としてダム下流河川の浸水想定区域図の公表や治水協定を締結し事前放流実施体制を構築する等対策を実施しており、これからも関係機関と協力し対応していきます。



国管理ダムにてカンヒザクラ開花中！！

沖縄本島北部の桜の名所は八重岳や名護中央公園、今帰仁城跡などがありますが、国管理の各9ダムでも多くの桜の木を植えています。ダム所在の地域にもよりますが、例年1月中旬ごろから花がぼつぼつと咲き始め、2月頃には満開を迎え見頃になります。みなさんも気分転換にお気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか！

(写真は1月末撮影)



北部ダム統合管理事務所管内図
(国管理9ダム位置図)



辺野喜ダム(国頭村)



普久川ダム(国頭村)



安波ダム(国頭村)



新川ダム(東村)



福地ダム(東村)



大保ダム(大宜味村)



羽地ダム(名護市)



漢那ダム(宜野座村)



金武ダム(金武町)

*その他情報は[こちらから](#)

[やんばるのダム](#)

[検索](#)

倫理法・倫理規程セルフチェックを実施しました！

北部ダム統合管理事務所では、コンプライアンス意識の維持・向上を図っており、その取り組みの一環として、今年度も令和3年5月、令和3年10月及び令和4年1月に「倫理法・倫理規程セルフチェック」を実施しました。

実施内容は、各職員に役職別のセルフチェックシートを送付し、設問に対して○、×を記入してもらい、回収、正誤の確認を集計し、正誤率報告と合わせて解答解説を送付し、改めてコンプライアンスに対する認識を高めてもらうものとなっています。

役職ごとの正答率ですが、おおむね70%~90%となっており、少なくとも及第点には達していると思いますが、設問によっては30%以下の正答率というのもありました。

倫理法・倫理規定セルフチェックを通じて、コンプライアンスの更なる理解の一助になったものと考えます。

北部ダム統合管理事務所では、他にもコンプライアンス・ミーティングの開催、飲酒運転防止セミナーなども実施しており、引き続き職員のコンプライアンスに対する意識高揚に取り組んで参ります。

技術系係長・係員対象会計事務研修を実施しました！

令和4年1月27日(木)、副所長(事務)を講師とし所内技術系係長・係員を対象にオンライン形式による会計事務研修を開催し、7名の職員が参加しました。技術系職員にとっては普段触れることが少ない「契約制度の基礎」を中心に、さらには実務の面に活かせる「入札・契約手続きのミスとその対応事例」及び「発注者綱紀保持」について学習しました。

「契約制度の基礎」では契約機関・契約方式・落札方式・契約事務手続等、文字通り契約事務に関する基礎的事項を、「入札・契約手続きのミスとその対応事例」及び「発注者綱紀保持」では具体例を基に意見を出し合い、その後解説を加えることにより知識の習得に努めました。

見慣れない用語に触れ戸惑いの表情を見せていた職員もいましたが、今後各自が業務を遂行していく上での一助となり、また、契約制度の基本を理解することは単なるスキルアップという面だけではなく、公務員として業務の基本に立ち返ることができ、適正な職務の遂行に資するものと考えております。

漢那ダムでカヌー合宿中！

漢那ダムにおいて、1月9日から3月20日の予定で日本カヌー連盟所属選手による強化合宿が行われています。沖縄県は本土に比べ比較的一年を通して温暖な気候であり、その中でカヌー関連の施設や道具が揃っているここ漢那ダム湖がカヌー合宿の場として毎年のように選ばれています。写真は監督と選手の本番さながらの練習の様子です。



監督、選手による熱のこもった練習の様子



かんな湖中流域での練習の様子

やんばる国立公園管理運営計画検討会 脊梁山地部会に参加！

令和4年1月12日(水)環境省が「やんばる国立公園管理運営計画」策定のために開催している「やんばる国立公園管理運営計画策定検討会 令和3年度 脊梁山地部会」に参加しました。

この会議は、環境省が平成30年度より、「やんばる国立公園管理運営計画」(以下、「本計画」という。)の策定に向け開催しているもので、やんばる国立公園のビジョン(将来像)や国立公園の保全と利用の推進すべき方向性について地域の多様な関係者と共通認識を持ち、本国立公園の管理運営を協働により進めていくことで、本国立公園の適正な保護及び利用の推進を図ることを目的としています。

当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からWEB会議方式で開催されましたが、国、沖縄県、地元市町村から25名が参加し脊梁山地における公園の保全や利活用に係る課題等を話し合いました。

北部ダム統合管理事務所もダム管理者として「やんばる国立公園」の保全や利活用にどのように関わっていけるかを検討していきたいと考えています。

令和4年2月1日現在 国ダム(9ダム) 貯水率：81.2% (平年値 80.7%)

【各ダムの施設利用について】

現在、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各ダムの資料館の利用を休止しています。再開については当事務所のホームページでお知らせします。

【2月の行事予定】 当事務所の今月の予定は、次の表のとおりです。

予定時期	担当	行事名称	内容
2月24日	広域水管理課	水文観測検討会	学識経験者により水文観測データ(R3年)の品質等について審議する

湖水友の会メール会員募集中！(無料・特典満載)

湖水友の会は、会員の皆様にダム管理に関する情報及び各種イベントの案内等を行い、ダム管理について一般者の理解を深めること及び水源地域の活性化を目的としています。

会員特典

- ①広報誌を毎月配信、②ダムツアーにご招待
- ③カヌー体験にご招待、④イベント会員枠確保
- ⑤会員専用駐車場確保
- ※②～⑤は希望者多数の場合、抽選となります。

入会の条件は、18歳以上の希望者とし、申込みは下記メールアドレス【「☆」を「@」に置き換えて下さい。】宛に ①住所、②氏名、③年齢を送信するだけです。

詳しくは、北部ダム統合管理事務所 流域対策課 調査係 TEL:0980-53-2442

申込みアドレス:hdtten910☆ogb.cao.go.jp



現在会員数 514 名